

平成25年1月23日



研究だより

第34号

自治医科大学附属さいたま医療センター

巻 頭 言

脳神経外科 学内准教授 草鹿 元



臨床、教育、研究の3本柱をバランスよく維持することが、大学病院スタッフの本分ではあるが、今の自分には特に研究面が不足している。それでもなんとか現在進行中の研究はというと、臨床では①脳虚血患者の高次脳機能障害に対する血行再建術の効果、②頸椎症に対するハイブリッドケージを用いた前方固定術後の予後調査、また基礎では③ラットを用いたくも膜下出血急性期脳損傷（主に脳浮腫）に対する治療薬の開発、である。①②については今後もこのまま臨床を続ければ、そのうちモノになるだろうと思えるが、③については少々曲者である。曲者である理由の第一は、動物実験は院内では出来ず、臨床の合間に研究棟に通わねばならないことで、これが面倒極まりない。「今日は病棟も落ち着いている…しめしめ…」とこっそり病院を抜け出し研究棟に到着、めでたくラットに麻酔をかけ終わった途端、院内PHSが鳴る！「救急部ですけど、今、意識障害の患者が運ばれてまして…」という具合である。あまり知られていないが、研究棟でも院内PHSは無情にも鳴り響く。また、当たり前ではあるが、脳外科医が実験中でも脳卒中患者は運ばれてくるし、勿論それは救急部の責任でも無い。今日こそ研究棟で動物実験用顕微鏡を使ってラットの手術をするぞ！と意気込んで朝家を出たはずが、気付くと中央手術室で人間用顕微鏡を覗いている有様だ。患者のためならそれも仕方がないのだが、この研究だけは文科省の科研費をいただいているてまえ、きちんとした結果を期限内に出さねばならない（これが、曲者である第二の理由だ）。とにかく国民の血税をいただいている以上、平日の時間外や休日を使ってでも（今までもそうしてきたが…）期限内にある程度満足のいく結果が

出せるよう今後も悪戦苦闘していく所存である。と研究苦労話を書いてはみたものの、ここで言いたいことは、その一方でそんな悪戦苦闘状態を何故か楽しんでいる自分もいるという事実である。

自分も若いころは（もちろん今も若い！）、様々な一般病院に出向させられていた。ご存じの通り一般病院の業務は極めてシンプルで、患者に満足してもらい、少しでも収益が上がれば、とりあえず病院からは評価される。カンファレンスで鬱陶しい事を言う教授もいないし、そもそもカンファレンスなども無い、ましてや基礎研究などとは無縁の世界である（ここでお断りしておくが、一般病院でも立派な研究をされている先生も沢山おられるので、これは小生に限定した話としてお聞きいただきたい）。故にかつての自分にとって、一般病院はまさに楽園で大学病院は煩わしくて居心地の悪い場所、つまり天国と地獄であった。一時は大学病院なんか早く辞めて一般病院に就職しようと本気で考えた時期もあったが、米国への留学をさかんに自分の中のそんな意識が大きく変わる事になる。

自分は留学のために、911テロの数日後に米国に発った。別段好き好んでそんな時期に米国に行った訳ではなく、単に自分が渡米する予定日の数日前にテロがおこってしまったのだ。当初はミシシッピ州立大学脳外科の基礎研究ラボで犬のくも膜下出血モデルを用いた脳血管れん縮の実験を開始したのだが、ほどなくボスが隣の州のルイジアナ州立大学脳外科に移ることになり、結局このボスに付いて自分もルイジアナ州立大学に転校する羽目となった。米国に留学された事のある方なら、これがどれほど大変なことかわ

かりだろう。わがままなボスに振り回され、大学の煩わしいペーパーワークを2回もやらされ、州をまたいだ引っ越しや、さらには新たなラボの立ち上げまで経験した。他のラボの日本人留学生は、皆それなりに留学生生活をエンジョイしていたが、自分だけは早朝から深夜までラボに籠って、ボスからの雑用や自分の実験に明け暮れる毎日だった（とにかく時間が無かったのだ）。休暇をとって米国観光などした記憶は皆無で、休日も返上でアパートと大学の往復のみの生活だった。米国での苦労を全て語ると分厚い本になってしまうので、これくらいでやめておこうが、とにかく、幸か不幸か、この苦悩に満ちた2年間の留学生活のお陰で自分の中で基礎研究のスタンスが固まった。帰国してからセンターに入職後も米国での研究をなんとか続けたいという思いから、研究棟への出入りが始まった。また幸運なことに、ここには基礎研究を続けるための十分な環境が揃っていた。その後は臨床の合間や夜間休日に研究棟に赴き、細々と基礎研究を続ける日々である。

今の自分にとってこのような基礎研究はどのような位置づけなのかと聞かれれば、それは大学業務全体のほんのわずかなパーツでしか無く、胸を張って自慢できるような大それたものでも無い。むしろ科研費のプレッシャーに追い立てられ、日々心が休まる暇もないくらいだ。ところが不思議なことに、いつの間にか、そんな切羽詰まった状況に対して、妙な居心地の良さを感じてしまっている自分がいるのである。つまりそれは、基礎研究を継続することへの義務感が、時に大学病院スタッフであることの自負であったり、時には臨床業務へのモチベーションとなっていたりしているようなのである。

「基礎研究が好きか？」と聞かれれば「ハイ」と即答はしないが、少なくとも今の自分にとって、今後も自分らしく生きていくために必要なのだと思える気がする。最後は非常に漠然とまともにも無くなってしまったが、自分にとって研究とはそんな位置づけなのだと思う。

研究の成果

総合医学 1

■ 循環器科

平成24年1月～12月

【原著論文】

- 1) 中島 淳, 百村伸一: 心不全における血栓塞栓症. *Modern Physician*. 2012; 32 (6): 722-724.
- 2) 陣内博行, 阿古潤哉: 高齢者循環器疾患における冠動脈インターベンション, 手術の適応の決め方. *CIRCULATION* 2012 Oct; 2 (10): 118-128.
- 3) Sakakura, K., Ako, J., Wada, H., Naito, R., Arao, K., Funayama, H., Kubo, N., Momomura, S.: Beta-Blocker Use is Not Associated With Slow Flow During Rotational Atherectomy. *J Invasive Cardiol*. 2012 Aug; 24 (8): 379-84.
- 4) Naito, R., Sakakura, K., Wada, H., Funayama, H., Sugawara, Y., Kubo, N., Ako, J., and Momomura, S.: Mid-Term Clinical Outcomes of ACS and Non-ACS Patients Treated With Everolimus-Eluting Stents. *Int Heart J*. 2012; 53: 215-220.
- 5) Jinnouchi, H., Sakakura, K., Wada, H., Kubo, N., Sugawara, Y., Nakamura, T., Funayama, H., Ako, J., and Momomura, S.: Transradial Percutaneous Coronary Intervention for Acute Myocardial Infarction Reduces CCU Stay in Patients 80 or Older. *Int Heart J*. 2012; 53: 79-84.
- 6) Fujiwara, T., Sakakura, K., Ako, J., Wada, H., Arao, K., Sugawara, Y., and Momomura, S.: Occurrence of Late Acquired Peri-stent Contrast Staining: Comparison Between Sirolimus-Eluting Stents and Everolimus-Eluting Stents. *Int Heart J*. 2012; 53: 165-169.
- 7) Momomura, S., Tsutsui, H., Sugawara, Y., Ito, M., Mitsuhashi, T., Fukamizu, S., Noro, M., Matsumoto, N., Tejima, T., and Sugi, K.: Clinical Efficacy of Cardiac Resynchronization Therapy With an Implantable Defibrillator in a Japanese Population. *Circ J*. 2012 Jul 25; 76 (8): 1911-1919.
- 8) Sakakura, K., Ako, J., Wada, H., Naito, R., Funayama, H., Arao, K., Kubo, N., and Momomura, S.: Comparison of Frequency of Complications With On-Label Versus Off-Label Use of Rotational Atherectomy. *Am J Cardiol*. 2012 Aug 15; 110 (4): 498-501.
- 9) Liu, F., Wada, H., Sakakura, K., Hirahara, T., Arao, K., Taniguchi, Y., Ono, D., Ako, J., and Momomura, S.: Refractory variant angina with

- a seasonal trend treated with sarpogrelate hydrochloride, Journal of Cardiology Case, 2012 July 21.
- 10) Momomura, S. : Treatment of Cheyne-Stokes respiration-central sleep apnea in patients with heart failure. J Cardiol. 2012 Mar ; 59 (2) : 110-6
 - 11) Naito, R., Sakakura, K., Wada, H., Funayama, H., Sugawara, Y., Kubo, N., Ako, J., and Momomura, S. : Comparison of Long-Term Clinical Outcomes between Sirolimus-Eluting Stents and Paclitaxel-Eluting Stents Following Rotational Atherectomy. Int Heart J. 2012 ; 53 (3) : 149-53.
 - 12) Sasai, H., Sakakura, K., Wada, H., Sugawara, Y., Ako, J., and Momomura, S. : Stiff Coronary Stenosis in a Young Female with Pseudoxanthoma Elasticum. JACC Cardiovasc Interv. 2012 Jan ; 5 (1) : 112-3.
 - 13) Hoshina, M., Wada, H., Sakakura, K., Kubo, N., Ikeda, N., Sugawara, Y., Yasu, T., Ako, J., and Momomura, S. : Determinants of progression of aortic valve stenosis and outcome of adverse events in hemodialysis patients. J Cardiol. 2012 Jan ; 59 (1) : 78-83.
 - 14) Kume, T., Waseda, K., Ako, J., Sakata, K., Yamasaki, M., Shimohama, T., Tsujino, I., Hasegawa, T., Fitzgerald, P.J., and Honda, Y. : Intravascular ultrasound assessment of postprocedural incomplete stent apposition. J Invasive Cardiol. 2012 Jan ; 24 (1) : 13-6.
 - 15) Satomura, H., Wada, H., Sakakura, K., Kubo, N., Ikeda, N., Sugawara, Y., Ako, J., and Momomura, S. : Congestive heart failure in the elderly : Comparison between reduced ejection fraction and preserved ejection fraction. Journal of Cardiology. 2012 Mar ; 59 (2) : 215-9.
 - 16) Wada, H., Sakakura, K., Kubo, N., Ikeda, N., Sugawara, Y., Ako, J., Momomura, S. : Complications of temporary vena cava filter placement. J Cardiol. 2012 Oct ; 60 (4) : 306-9.
- No.12 21-31.
- 3) 阿古潤哉：心血管イベントの抑制を念頭においた糖尿病管理 緒言 Cardio Vascular Contemporary Vol.1 No.2
 - 4) 百村伸一：機能が低下した心臓の拍動を守る－慢性心不全（心臓再同期療法）－ 週刊朝日（2012年7月13日号）新・名医の最新治療Vol.237.
 - 5) 内藤 亮, 百村伸一：非薬物療法－陽圧呼吸療法 日本内科学会雑誌第101巻 第2号別刷 特集 慢性心不全：診断と診療の進歩 III (6).
 - 6) 和田 浩 百村伸一：左心系疾患に伴う肺高血圧 out of proportionとは何か 肺動脈性肺高血圧と何が違い何が同じなのか 医学のあゆみ 肺高血圧診療の進歩 Vol240 No.1.
 - 7) 宇賀田裕介, 和田 浩, 百村伸一：心不全へのカスケード 文光堂 心臓外科Knack&Pitfallシリーズ 心不全外科の要点と盲点.
 - 8) 石田弘毅, 和田 浩, 百村伸一：慢性心不全 診断と治療(100巻増刊号) 特集：慢性疾患患者への最新薬物療法の鉄則 II 循環器疾患 14.
 - 9) 石田弘毅, 和田 浩, 百村伸一：睡眠呼吸障害 5) 心不全の背景疾患を管理、治療する f) Bunkodo Essential & Advanced Mook 第10巻 心不全をマスターする ～病態を理解して治療できる医師になろう～
 - 10) 山本 慶, 和田 浩, 百村伸一：心不全患者ではどうする？ 非心臓手術の術前評価 心臓 Heart's Selection 非心臓手術の術前評価 2013年2月号.
 - 11) 伊部達郎, 和田 浩, 坂倉建一, 谷口陽介, 土橋洋, 阿古潤哉, 百村伸一：シロリムス溶出性ステント留置5年後に超遅発性ステント血栓症(super VLST)により急性心筋梗塞を発症し、救命困難であった一例 診断と治療 目で見る循環器CPC100巻10号.

【著書・総説】

- 1) 松本充也, 吉田奈々絵, 和田 浩, 坂倉建一, 野首光弘, 阿古潤哉, 百村伸一：急性心筋梗塞治療後に急性肺障害をきたし死亡した1例 診断と治療 Vol.100 No.11 2012 (1) 1765-1769.
 - 2) 若林靖史, 坂倉建一, 阿古潤哉, 百村伸一：心筋梗塞の1次予防と2次予防、抗血小板薬の役割 月刊循環器 CIRCULATION 2012. DEC. Vol.2
- 1) Wada, H., Sakakura, K., Ikeda, N., Sugawara, Y., Ako, J., and Momomura, S. : Echocardiographic Assessment of Pulmonary Hypertension : A Comparison between Heart Failure with Preserved Ejection Fraction and Heart Failure with Reduced Ejection Fraction. The Japanese Society of Cardiology 76th Annual Scientific Session, March 16, 2012, Fukuoka, Japan.
 - 2) 平原大志, 菅原養厚, 須賀 幾, 阿古潤哉, 百村伸一：埋め込み型除細動器(ICD)植え込み後に早期電池消耗に関連すると思われるペーシング不

- 全と頻回のICDチャージ記録を認めた1例 日本不整脈学会第4回植込みデバイス関連冬季大会, 小倉, 2012年2月12日.
- 3) 百村伸一: 日本のエビデンス, J-ROCKET AF. 第76回日本循環器学会学術集会ランチョンセミナー47, 福岡, 2012年3月18日.
 - 4) Wada, H., Sakakura, K., Ikeda, N., Sugawara, Y., Ako, J., and Momomura, S.: Echocardiography Assessment of Pulmonary Hypertension and Left Atrium Pressure between Heart Failure with Preserved Ejection Fraction and Heart Failure with Reduced Ejection Fraction. The American College of Cardiology 61st Annual Scientific Session and ACC-i2 with TCT, March 26, 2012, Chicago, Illinois, USA.
 - 5) 和田 浩, 坂倉建一, 池田奈保子, 梅本富士, 菅原養厚, 阿古潤哉, 百村伸一: 肺高血圧は収縮能の低下した心不全より収縮能の保持された心不全に多く合併する 第16回日本適応医学会学術集会, 東京, 2012年6月8日.
 - 6) 山田容子, 和田 浩, 坂倉建一, 池田奈保子, 菅原養厚, 阿古潤哉, 百村伸一: 慢性心不全入院患者における睡眠時無呼吸合併の臨床像について 第37回定期学術集会日本睡眠学会, 横浜, 2012年6月28-30日.
 - 7) 赤羽朋博, 和田 浩, 内藤 亮, 坂倉建一, 池田奈保子, 片山卓志, 荒尾憲司郎, 平原大志, 船山大, 須賀 幾, 菅原養厚, 阿古潤哉, 百村伸一: 肺高血圧を初発症状とした血管内リンパ腫の一例 第224回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年6月30日.
 - 8) 平原大志, 菅原養厚, 須賀 幾, 阿古潤哉, 百村伸一: 心室再同期療法のReverse remodelingと考えられる長期的にBrain Natriuretic Peptideの改善を認めた左室緻密化障害を伴う拡張型心筋症の1例 第27回日本不整脈学会学術大会, 横浜, 2012年7月7日.
 - 9) 阿古潤哉: 動脈硬化治療における積極的脂質低下療法的重要性 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月14日.
 - 10) 松本充也: 心臓CT、MRIの臨床的活用の実際 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会-フレッシュ心リハ指導士のための循環器検査塾4, さいたま, 2012年7月14日.
 - 11) 和田 浩: 心臓リハビリテーションにおける心エコー活用のすすめ 検査値の解釈と心臓リハビリへの応用について 第18回日本心臓リハビリテーション学会総会-フレッシュ心リハ指導士のための循環器検査塾, さいたま, 2012年7月14日.
 - 12) 池田奈保子, 栗原明日香, 宇賀田裕介, 和田 浩, 菅原養厚, 阿古潤哉, 百村伸一: 慢性心不全患者の運動時周期性呼吸変動と睡眠時無呼吸の関連 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 13) 栗原明日香, 坂倉建一, 和田 浩, 池田奈保子, 荒尾憲司郎, 菅原養厚, 船山 大, 阿古潤哉, 百村伸一: 急性心筋梗塞後の500m運動負荷リハビリテーションの達成度と、その後の心血管イベントとの相関について 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 14) 池田奈保子: 慢性心不全患者への陽圧呼吸療法(ASV)と心臓リハビリテーション併用の可能性 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 15) 阿古潤哉: PCI施行医の立場からの提言 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 16) 菅原養厚: 経過観察でよい心電図・見逃してはいけない心電図 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 17) 宇賀田裕介, 池田奈保子, 栗原明日香, 菅原養厚, 荒尾憲司郎, 船山 大, 阿古潤哉, 百村伸一: 慢性心不全患者における運動前後の自律神経反射 第18回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, さいたま, 2012年7月15日.
 - 18) Hirahara, T., Sugawara, Y., Suga, C., Ako, J., and Momomura, S.: Improvement of Noncompaction Cardiomyopathy after Cardiac Resynchronization Therapy due to Long-lasting Cardiac Reverse Remodeling APHRS2012, Taipei, Taiwan, 6 Oct 2012.
 - 19) 平原大志, 菅原養厚, 須賀 幾, 阿古潤哉, 百村伸一: 心房リード留置部位の相違および心房ペーシング時、センシング時の左室、右室流入血流に及ぼす影響 第60回日本心臓病学会学術集会, 金沢, 2012年9月15日.
 - 20) 鶴巻良允, 和田 浩, 坂倉建一, 池田奈保子, 菅原養厚, 阿古潤哉, 百村伸一: 髄膜腫の既往のある若年男性に脳動脈瘤、冠動脈瘤を認めた一例 第225回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京, 2012年9月29日.
 - 21) 中島 淳, 平原大志, 菅原養厚, 須賀 幾, 阿古潤哉, 百村伸一: 薬物抵抗性でPJRT様の発作様式から頻脈誘発性心筋症を来した房室回帰性頻拍の1例 日本不整脈学会カテテル・アブレー

ション関連秋季大会2012第24回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会，下関，2012年11月23日。

- 22) 村木浩司，吉岡 徹，久保典史，平原大志，中島淳，菅原養厚，阿古潤哉，百村伸一：Cavotricuspid isthmus (CTI) に対するlinear ablation後に発作性房室ブロック (PAVB) を呈した1例 日本不整脈学会カテーテル・アブレーション関連秋季大会2012第24回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会，下関，2012年11月23日。
- 23) 山田容子，和田 浩，坂倉建一，若林靖史，池田奈保子，荒尾憲司郎，片山卓志，平原大志，船山大，須賀 幾，菅原養厚，阿古潤哉，百村伸一：Clinical features between heart failure and sleep disordered breathing 第16回日本心不全学会学術集会，仙台，2012年11月30日。
- 24) 若林靖史，和田 浩，坂倉建一，山田容子，池田奈保子，荒尾憲司郎，片山卓志，平原大志，船山大，上羽洋人，平田浩三，須賀 幾，菅原養厚，阿古潤哉，百村伸一：急性非代償性心不全におけるBiPAPからASVへ移行不能な要因に関する検討 第16回日本心不全学会学術集会，仙台，2012年11月30日～12月2日。

■ 消化器科

①学会、講演会、研究会への出席、発表の日程、概要 (2012年9月～11月)

- 1) 高松徹，大竹はるか，上原健志，新藤雄司，池谷敬，東海浩一，池田正俊，牛丸信也，浅野岳晴，松本吏弘，岩城孝明，福西昌徳，鷺原規喜，浅部伸一，宮谷博幸，吉田行雄，野首光弘：当院におけるO-I型早期胃癌の現状. Gastroenterol Endosc 2012；54：2853 第84回日本消化器内視鏡学会総会 2012.10.12 神戸
- 2) 坪井基浩，高松徹，大竹はるか，上原健志，新藤雄司，池谷敬，東海浩一，池田正俊，牛丸信也，浅野岳晴，松本吏弘，岩城孝明，福西昌徳，鷺原規喜，浅部伸一，宮谷博幸，吉田行雄：膵管癒合不全を伴った十二指腸乳頭括約筋機能不全の一例. Gastroenterol Endosc 2012；54：2796 第84回日本消化器内視鏡学会総会 2012.10.11 神戸
- 3) 大竹はるか，浅野岳晴，浅部伸一，吉川修平，新藤雄司，上原健志，池谷敬，池田正俊，東海浩一，牛丸信也，松本吏弘，高松徹，福西昌徳，岩城孝明，鷺原規喜，野田弘志，宮谷博幸，松浦克彦，吉田行雄：TACE 1週間後RFA治療における肝機能の中期的推移. 日消誌2012；109：A713 第

54回日本消化器病学会大会 2012.10.10 神戸

- 4) 松本吏弘，大竹はるか，吉川修平，新藤雄司，上原健志，池谷敬，池田正俊，東海浩一，牛丸信也，浅野岳晴，高松徹，福西昌徳，岩城孝明，鷺原規喜，浅部伸一，宮谷博幸，吉田行雄：高齢者潰瘍性大腸炎の臨床的検討：長期経過を経て高齢に達した症例と高齢発症では違いがあるか？日消誌2012；109：A831 第54回日本消化器病学会大会 2012.10.11 神戸
- 5) 新藤雄司，高松徹，鷺原規喜，松本吏弘，岩城孝明，福西昌徳，牛丸信也，東海浩一，山中健一，上原健志，吉川修平，大竹はるか，池田正俊，浅野岳晴，浅部伸一，宮谷博幸，吉田行雄：シンポジウム「早期消化管癌：内視鏡治療後の経過観察のあり方について－食道・胃・小腸・大腸」早期胃癌内視鏡治療後の再発例の検討. 第38回日本消化器内視鏡学会埼玉部会学術講演会 2012.11.10 さいたま市
- 6) 新藤雄司，岩城孝明：診断困難であったIBDの1例. 第6回埼玉IBD症例勉強会 2012.9.7 東京
- 7) 浅野岳晴：当院における肝臓癌治療について. さいたま肝臓病勉強会. 2012.9.7 さいたま市
- 8) 浅部伸一：当院における肝炎・脂肪肝の診療について. さいたま肝臓病勉強会. 2012.9.7 さいたま市
- 9) 宮谷博幸：薬剤性消化管障害について. ネキシウム発売1周年記念講演会 2012.9.18 さいたま市
- 10) 浅部伸一：B型肝炎における宿主免疫応答について－概説. さいたま肝臓病セミナー B型肝炎学術講演会 2012.9.27 さいたま市
- 11) 宮谷博幸：酸関連疾患の診断と治療. 第18回さいたま市民医療センター地域連携講演会. 2012.9.28 さいたま市民医療センター
- 12) 鷺原規喜：当センターにおける潰瘍性大腸炎治療の現況. IBDセミナー 2012.10.26 さいたま市
- 13) 福西昌徳：自然治癒した腫瘍形成性膵炎の1例. 第2回埼玉県EUS研究会. 2012.11.8 さいたま市
- 14) 浦吉俊輔：食道ステントの有効性についての検討. 第2回県南食道癌研究会. 2012.11.20 さいたま市
- 15) 浅野岳晴，三好和夫：父子感染したB型肝炎肝癌発症症例. 第18回さいたま肝疾患検討会. 2012.11.15. さいたま市

②原著その他論文 (2012年9月～2012年11月)

- 1) Matsumoto S, Miyatani H, Yoshida Y : Endoscopic submucosal dissection for duodenal tumors : a single-center experience. Endoscopy

- 2012 Aug 28. [Epub ahead of print]
- 2) Ugajin T, Miyatani H, Matsuura K, Ushimaru S, Omoto K, Nokubi M, Ohkohchi T and Yoshida Y : Delayed enhanced hepatosplenic sarcoid nodules on computed tomography in an interferon-naïve hepatitis C patient : a case report and review of the literature. Clin J Gastroenterol 2012 ; 5 Oct 13. [Epub ahead of print]
 - 3) 山中健一, 中野巳三喜, 吉田徹, 石黒保直, 小原眞, 遠藤秀彦, 宮谷博幸, 吉田行雄, 佐藤孝 : メシル酸イマチニブの術前投与により完全切除し得た直腸GISTの1例. 岩手県立病院医学会雑誌 2012 ; 52 : 42-47
 - 4) 山中健一, 宮谷博幸, 吉田行雄, 遠藤秀彦 : 地域一般病院勤務を組み込んだ消化器専門医研修. 月刊地域医学2012 ; 26 : 1054-1057.

総合医学2

外科

☆原著論文

- 1) 川畑奈緒, 石井 彰, 茂木さつき, 手塚洋子, 長谷部忠史, 本多晴美, 三ツ橋美幸, 笹岡康子, 菅原 斉, 早田邦康 : 全身性強皮症患者の栄養管理に対してチームでのアプローチが奏功した一例. 日本病態栄養学会誌15 (2) : 185-191, 2012.
- 2) 川畑奈緒, 茂木さつき, 手塚洋子, 長嶺智重子, 浪川愛子, 長谷部忠史, 本多晴美, 三ツ橋美幸, 早田邦康 : 入院患者の退院時アルブミン値に影響を及ぼす因子の検討. 日本臨床栄養学会雑誌 34 (2) : 17, 2012
- 3) Soda K, Y Kano Y, Chiba F : Food Polyamine and Cardiovascular Disease -An Epidemiological Study-. Global Journal of Health Science 4 (6) : 170-178, 2012. DOI : 10. 5539. ISSN 1916-9736 (Print) ISSN 1916-9744 (Online)

☆学会発表

- 1) 早田邦康, 加納良彦, 辻仲眞康, 千葉文博. ポリアミンと癌発生および進展. (シンポジウム1 : 癌発生と進展のメカニズム). 第21回日本癌病態治療研究会. 前橋 2012.7.6-7
- 2) 千葉文博, 早田邦康, 小西文雄, 力山敏樹. 宿主側からみた癌悪液質の変化. 第21回日本癌病態治療研究会 前橋 2012.7.6-7
- 3) 早田邦康, 加納良彦, 辻仲眞康, 千葉文博 : ポリアミンによる癌進展促進と発癌抑制? 第8回免疫

アジュバント研究会. 2012.8.10 東京

- 4) Soda K, Kano Y, Chiba F. : The role of polyamine on longevity of mammals, and the possible contribution on inhibiting cancer development. International Congress on "Polyamines Biological and Clinical Perspectives" 2012.9.2-7 Istanbul Turkey
- 5) Soda K, Yoshihiko Kano, Tsujinaka S : The role of polyamine on methylation of genes involved in cancer spread. 第71回日本癌学会学術総会 2012.9.19-21. 札幌
- 6) Chiba F, Soda K, Konishi F, Rikiyama T : Inoculation site-dependent induction of cancer cachexia and involvement of SSAT in the mechanism of cancer cachexia. 第71回日本癌学会学術総会 2012.9.19-21 札幌
- 7) 民井 智, 齊藤正昭, 吉沢あゆは, 市田晃佑, 森園剛樹, 高田 理, 清崎浩一, 力山敏樹 : 放射線化学治療中に下行結腸穿孔を来したcT4食道癌の1例. 第321回日本消化器病学会関東支部例会 2012.9.15 東京
- 8) 柿澤奈緒, 野田弘志, 加藤高晴, 岡村 淳, 渡部文昭, 力山敏樹 : 膵切離断端が腺種で陽性であった膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) 症例の残膵再発, 形態変化についての検討. 第17回日本外科病理学会学術集会 2012.10.4-5 仙台
- 9) 阿部 郁, 野田弘志, 岡村 淳, 渡部文昭, 力山敏樹, 土橋 洋 : 胆道結石による胆道閉塞症状で発症した進行胆嚢癌の2例 第17回日本外科病理学会学術集会 2012.10.4-5 仙台
- 10) 坪井基浩, 野田弘志, 岡村 淳, 阿部 郁, 渡部文昭, 加藤高晴, 柿澤奈緒, 市田晃佑, 野首光弘, 力山敏樹 : 感染併発した巨大腸間膜リンパ管腫の1例. 第30回埼玉県外科集談会 2012.10.20 さいたま
- 11) 河村 裕, 佐々木純一, 辻仲眞康, 力山敏樹 : Enforced Feedingを行わないERASの成績. 第67回日本大腸肛門病学会学術集会 2012.11.16-17 福岡
- 12) 辻仲眞康, 河村 裕, 佐々木純一, 力山敏樹 : 腸閉塞手術症例における腸管血流障害の予測因子に関する検討 : 発症からの時間と造影CT所見を中心に. 第67回日本大腸肛門病学会学術集会 2012.11.16-17 福岡
- 13) 遠山信幸 : 医療安全のための情報活用. 第7回医療の質・安全学会学術集会 2012.11.23-24 さいたま
- 14) 亀森康子, 遠山信幸, 水上由美子 : 手術チームメ

- ンバーが期待するブリーフィングモデル. 第7回医療の質・安全学会学術集会 2012.11.23-24 さいたま
- 15) 藤田桂英、秋山昌範、金 英子、遠山信幸、亀森康子：患者安全のためのネットワーク解析に基づく医療インシデントレポートカテゴリ分類の提案. 第32回医療情報学連合大会 2012.11.17 新潟
 - 16) 遠山信幸：患者中心の医療安全：外科医は医療安全にいかに関与すべきか？第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 17) 野田弘志、渡部文昭、加藤高晴、岡村 淳、柿澤奈緒、市田晃佑、阿部 郁、遠山信幸、力山敏樹：消化器外科医の副腎腫瘍に対する腹腔鏡下副腎摘出術への取り組み. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 18) 辻仲眞康、河村 裕、佐々木純一、柿澤奈緒、小櫃保、力山敏樹：絞扼性腸閉塞の早期診断および腸管血流障害の予測につながる身体所見、検査所見、画像所見を含めた網羅的解析. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 19) 小櫃 保、清崎浩一、齊藤正昭、千葉文博、高田理、力山敏樹：冠動脈疾患・心疾患を有する胃癌手術に対する安全性の検討. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 20) 河村 裕、阿部 郁、佐々木純一、辻仲眞康、力山敏樹：右側結腸癌に対する標準術式としての3ポートでの腹腔鏡補助下手術. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 21) 阿部 郁、野田弘志、岡村 淳、渡部文昭、加藤高晴、柿澤奈緒、遠山信幸、大河内知久、松浦克彦、力山敏樹：臍頭十二指腸切除術後仮性動脈瘤破裂に対するコイル塞栓術に起因する遅発性門脈狭窄症に対する門脈ステント留置術. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 22) 柿澤奈緒、辻仲眞康、力山敏樹：虫垂炎治療方法の選択について. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 23) 加藤高晴、野田弘志、渡部文昭、岡村 淳、柿澤奈緒、市田晃佑、阿部 郁、遠山信幸、力山敏樹：臍胆道癌に対する病病連携による外来化学療法ノウハウ. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 24) 渡部文昭、野田弘志、加藤高晴、岡村 淳、柿澤奈緒、市田晃佑、阿部 郁、遠山信幸、力山敏樹：当院における臍頭十二指腸切除時の臍空腸吻合法. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 25) 市田晃佑、野田弘志、渡部文昭、加藤高晴、岡村 淳、柿澤奈緒、阿部 郁、遠山信幸、力山敏樹：他臓器浸潤右側大腸癌に対する en bloc pancreaticoduodenectomy and right hemicolectomy (PDRHC). 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 26) 横山野武、野田弘志、岡村 淳、阿部 郁、渡部文昭、加藤高晴、柿澤奈緒、市田晃佑、遠山信幸、野首光弘、力山敏樹：腸間膜原発平滑筋肉腫の一例. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 27) 佐藤あい、河村 裕、柿澤奈緒、佐々木純一、辻仲眞康、力山敏樹：再発・切除不能大腸癌に対するXELIRI療法の効果と問題点. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 28) 柿澤奈緒、野田弘志、渡部文昭、加藤高晴、岡村 淳、市田晃佑、阿部 郁、遠山信幸、力山敏樹：Surgeon Volume の影響から見た臍頭十二指腸切除術の術者修練方法の検討. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 29) 齊藤正昭、清崎浩一、小櫃 保、高田 理、千葉文博、力山敏樹：食道胃接合部腺癌の予後と臨床病理学的特徴の関連性. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 30) 坪井基浩、野田弘志、岡村 淳、阿部 郁、渡部文昭、加藤高晴、柿澤奈緒、市田晃佑、力山敏樹：感染併発した巨大腸間膜リンパ管腫の1例. 第74回日本臨床外科学会総会 2012.11.29-12.1 東京
 - 31) 秋本知則、佐々木純一、河村 裕、辻仲眞康、長谷川美美、力山敏樹：巨大結腸症をきたした緊急手術を行った深部嚢胞性大腸炎合併大腸癌症例. 第322回日本消化器病学会関東支部例会 2012.12.1 東京
- ☆その他
- 1) 力山敏樹：胆道癌に診断と外科治療. さいたま消化器がんセミナー 2012.6.18 さいたま 講演
 - 2) 力山敏樹：外科医の目指すもの7-外科の苦勞と魅力 YOUNG GI SURGEON'S CLUB 2012.9.8 仙台 講演
 - 3) 力山敏樹：消化器外科のトップランナーと地域医療の融合をめざして. 東北大学良稜同窓会関東連合会 2012.6.16 東京 講演
 - 4) 力山敏樹：真皮縫合トレーニング. 2012.10.6 自治医科大学附属さいたま医療センター BSL シュミレーションセンター 主催
 - 5) 力山敏樹：第1回院内ハンズオンセミナー 2012.10.20 自治医科大学附属さいたま医療セン

ター 主催

- 6) 力山敏樹：転移性肝癌の治療戦略. East Saitama Cancer Board 2012.11.1 さいたま 講演
- 7) 力山敏樹：肝門部胆管癌の診断・外科治療と周術期管理. 第11回大宮医師会医学講座 2012.11.8 さいたま 講演
- 8) 力山敏樹：腹腔鏡下腓体尾部切除を安全に導入するために. 第4回膵臓内視鏡外科学会研究会 2012.11.28 東京 指定論者

■ 呼吸器外科

(論文)

- 1) Nakano T, Endo S, Endo T, Tubochi H, Tetsuka K. Thoracoscopic findings of an asymptomatic solitary costal exostosis : is surgical intervention required?. Interactive Cardiovascular and Thoracic Surgery 15 : 933-94 2012
- 2) Endo S, Karino T. Flow Patterns and Preferred Sites of Atherosclerotic Lesions in the Human Aortic Arch. Heart and Vessels

(総説)

- 1) 遠藤俊輔 誌上座談会 呼吸器疾患への胸腔鏡手術－最新の適応とその成績 呼吸 31 : 891-903 2012
- 2) 坪地宏嘉 遠藤俊輔 他科が耳鼻咽喉科に求めるもの・提供できるもの－呼吸器外科から耳鼻咽喉科に Journal of Head and Neck Surgery 28, 1559-1564 2012

(学会発表)

- 1) 坪地宏嘉ほか：肺癌に対する気道再建術の臨床的検討 第65回日本胸部外科学会定期学術集会シンポジウム 10月17日 (福岡)
- 2) 坪地宏嘉ほか：左肺癌に対する胸腔鏡下縦隔廓清－ボタロー靭帯切離による術野展開－ 第53回日本肺癌学会総会 11月9日 (岡山)
- 3) 峯岸健太郎ほか：Post radiation sarcomaに対する鎖骨を含む広範胸壁切除術 第53回日本肺癌学会総会 11月9日 (岡山)
- 4) 坪地宏嘉ほか：成熟型奇形腫に対する内容物吸引併用胸腔鏡下摘出術 第160回日本胸部外科学会関東甲信越地方会11月10日 (東京)
- 5) 中野智之ほか：腫瘍径50mm超の原発性肺癌に対する胸腔鏡手術症例の検討 第25回日本内視鏡外科学会総会 12月6日 (横浜)
- 6) 峯岸健太郎ほか：低肺機能のため管状下葉切除に

より中葉を温存した#11リンパ節転移を有する右下葉肺癌の1例 第165回日本肺癌学会関東支部会 12月8日 (東京)

- 7) 中野智之ほか：放線菌塊由来の結石を認めた気管支結石症の1例 第143回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会 12月8日 (東京)

(講演)

- 1) 遠藤俊輔：手術器械の適応と限界 呼吸器外科手術 自動吻合器とエネルギーデバイスを用いた肺血管・気管支切離 日本外科学会 第82回卒後教育セミナー 12月1日 (東京)
- 2) 坪地宏嘉：ランチョンセミナー VATS lobectomy－自由自在の手術手技を目指して－ 第160回日本胸部外科学会関東甲信越地方会 11月10日 (東京)
- 3) 坪地宏嘉：15分レクチャー 小型肺癌の臨床病理学的背景と手術成績 第284回埼玉胸部疾患懇話会 11月16日 (大宮)

■ 心臓血管外科

☆原著論文

- 1) 松本春信, 山本瑛介, 神谷千明, 三浦恵美, 北岡 斎, 鈴木 潤, 出口順夫, 佐藤 紀：上腕動静脈転位表在化内シヤントの検討. 静脈学 Vol.23No.2 : p59-64 2012
- 2) 松本春信, 山本瑛介, 神谷千明, 三浦恵美, 北岡 斎, 山本晃太, 出口順夫, 佐藤 紀：ペーカー囊腫破裂と下肢静脈血栓症の鑑別. 静脈学 Vol.23 (2012) No.3 supplment : p261-265
- 3) Matsumoto H, Yamamoto E, Kamiya C, Miura E, Kitaoka T, Tsuzuki J, Yamamoto K, Deguchi J, Higashi M, Tamura J, Sato O : Sural Artery Bypass in Buerger's Disease : Report of a Case. Annals of Vascular Disease. Vol.5, No.2 : p199-203 2012
- 4) Matsumoto H, Yamamoto E, Kamiya C, Miura E, Kitaoka Tsuzuki J, Deguchi J, Yamada H, Matsumoto R, Kuroda T, Tamura J, Sato O : Femoral Vein Compression Resulting from a Ganglion of the Hip Joint : A Case Report. Annals of Vascular Disease. Vol.5, No.2 : p199-203 2012
- 5) Matsumoto H, Yamamoto E, Kamiya C, Miura E, Kitaoka T, Suzuki J, Deguchi J, Ogawa T, Matsuda A, Sato O : Early use of brachial-basilic arteriovenous fistula. J Vasc Access 2012 ;

☆学会発表

- 1) 西 智史, 松本春信, 進士弥央, 田卷佐和子, 藤森智成, 中野光規, 竹内太郎, 吉崎隆道, 佐藤哲也, 野中崇央, 堀 大治郎, 田村 敦, 木村知恵里, 由利康一, 安達晃一, 山口敦司, 安達秀雄: 重症虚血肢を呈したCABG術後の透析患者に対し、血行再建術を施行した1例. 第3回さいたまPAD研究会 2012.9.26 パレスホテル大宮
- 2) 安達晃一, 山口敦司, 由利康一, 松本春信, 田村敦, 木村知恵里, 木村直行, 堀 大治郎, 武部学, 佐藤哲也, 野中崇央, 西 智史, 中野光規, 安達秀雄: 急性大動脈解離の診療に直結する画像診断. 脈管学 第53回日本脈管学会総会予稿集 2012 Vol.52 Supplement ps79 第53回日本脈管学会総会 2012.10.11-13 東京ステーションコンファレンス
- 3) 佐藤哲也, 長崎和仁, 朝見淳規, 山藤和夫, 由利康一, 山口敦司, 安達秀雄: 正中弓状靱帯の圧迫による腹腔動脈狭窄を合併した十二指腸動脈瘤の十二指腸穿破の一例. 脈管学 第53回日本脈管学会総会予稿集 2012 Vol.52 Supplement ps181 第53回日本脈管学会総会 2012.10.11-13 東京ステーションコンファレンス
- 4) 由利康一, 安達晃一, 田村 敦, 木村直行, 木村知恵里, 山口敦司, 安達秀雄: ステンントグラフト感染の2例. 脈管学 第53回日本脈管学会総会予稿集 2012 Vol.52 Supplement ps136 第53回日本脈管学会総会 2012.10.11-13 東京ステーションコンファレンス
- 5) 山口敦司, 安達晃一, 由利康一, 木村直行, 木村知恵里, 田村 敦, 堀 大治郎, 安達秀雄: 高齢者(80歳以上)における大動脈弁置換術前のリスク評価. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p426 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 6) 山口敦司, 安達晃一, 由利康一, 木村直行, 木村知恵里, 田村 敦, 堀 大治郎, 安達秀雄: 虚血性僧帽弁閉鎖不全症における弁下組織を含めた形成術. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p575 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 7) 安達晃一, 山口敦司, 由利康一, 松本春信, 木村知恵里, 木村直行, 田村 敦, 安達秀雄: 開心術後発生した腸管虚血に対してパパペリン動注が奏功し救命できた3症例. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p605 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 8) 由利康一, 堀 大治郎, 田村 敦, 木村直行, 木村知恵里, 安達晃一, 森田英幹, 山口敦司, 安達秀雄: TEVAR時の左鎖骨下動脈閉鎖症例の検討. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p417 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 9) 木村直行, Itoh S, Nakae S, Okamura H, Adachi H, Robbins R, Fishbein M : 心臓移植後急性拒絶反応におけるIL-16による免疫反応. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p444 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 10) 木村直行, 田村 敦, 木村知恵里, 安達晃一, 由利康一, 山口敦司, 安達秀雄: 急性肝障害を合併した急性A型大動脈解離の治療成績. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p638 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 11) 佐藤哲也, 由利康一, 安達晃一, 山口敦司, 安達秀雄: 高安動脈炎を合併した大動脈閉鎖不全症の外科治療成績. General Thoracic and Cardiovascular Surgery Volume 60・Supplement 2012 : p594 第65回日本胸部外科学会定期学術集会 2012.10.17-20 福岡国際会議場
- 12) Yuri K, Hori D, Nagano H, Tamura A, Yamaguchi A, Adachi H : Endovascular Repair of Post-Surgical Pseudo aneurysm in A Patient with Vasculo Behcet's disease. The 9th Tokyo-Shanghai International Symposium for Vascular Disease November 9, 2012 Tokyo Japan
- 13) Yuri K, Yamaguchi A, Morita H, Adachi H : Usefulness of Fenestrated Stent Graft for Thoracic Aortic Arch Aneurysms. 26th Annual Meeting Barcelona, Spain 27-31 October 2012
- 14) 西 智史, 小林祐介, 中野光規, 竹内太郎, 竹内紘子, 吉崎隆道, 野中崇央, 田島 泰, 堀 大治郎, 田村 敦, 長野博司, 木村知恵里, 松本春信, 由利康一, 安達晃一, 山口敦司, 安達秀雄: 広範な動脈閉塞を認める重症下肢虚血に対し、右大腿動脈-左後脛骨動脈クロスオーバーバイパスを施行した1例. 血管外科症例検討会 2012.11.3 東

京都健康プラザハイジア

- 15) 西 智史, 堀 大治郎, 松本春信, 田村 敦, 木村知恵里, 木村直行, 由利康一, 安達晃一, 山口敦司, 安達秀雄: 一期的手術で救命し得た人工血管十二指腸瘻の一例. 第20回日本血管外科学会関東甲信越地方会抄録集: P24. 第20回日本血管外科学会関東甲信越地方会 2012.11.17 トラストシティカンファレンス・丸の内
- 16) 中野光規, 堀 大治郎, 田村 敦, 木村知恵里, 松本春信, 由利康一, 安達晃一, 山口敦司, 安達秀雄: 自傷行為による腹部大動脈仮性動脈瘤に対してステントグラフト内挿術を施行し救命し得た1例. 第20回日本血管外科学会関東甲信越地方会抄録集: P27. 第20回日本血管外科学会関東甲信越地方会 2012.11.17 トラストシティカンファレンス・丸の内

☆その他

- 1) 安達秀雄 講演: 糖尿病と胸・腹部大動脈瘤管理 県南診療所糖尿病懇話会 2012.9.20 浦和
- 2) 安達晃一 講演: 80歳以上の大動脈弁狭窄症例の手術成績. 第1回さいたま弁膜症研究会 2012.10.3 バレスホテル大宮
- 3) 安達秀雄 教育講演: 腹部内臓血管疾患に重要な解剖: 血管外科医が知っているべき腹部内臓血管疾患. 日本血管外科学会第16回教育セミナーテキストp3-8. 日本血管外科学会雑誌 Vol.21 No.5 2012. 第16回日本血管外科学会教育セミナー 2012.10.13 東京ステーションコンファレンス
- 4) 山口敦司 講演: 虚血性心疾患に対する緊急手術 心臓大血管緊急手術の現状と問題点. 第76回東京心臓の会 2012.10.27 大手町サンケイプラザ
- 5) 松本春信 教育講演: 閉塞性動脈硬化症の診断と治療. 大宮医師会勉強会 2012.10.31 清水園

☆著書 総説

- 1) 安達晃一, 安達秀雄: 弓部大動脈置換術と体外循環法: 心臓手術の実際 第28回. Clinical Engineering Vol.23 No.9: p881-884 2012
- 2) 安達晃一, 安達秀雄: 上行大動脈置換術. 病態と術式がわかる疾患別ナーすのための心臓血管手術周術期管理のポイント. ハートナーシング春期増刊 メディカ出版 p158-162

■ 脳神経外科

(1) 論文

- 1) Ishikawa M, Kusaka G, Takashima K, Kamochi

H, Shinoda S: Clipping of a vertebral artery aneurysm behind the hypoglossal nerve under the monitoring of lower cranial nerves. Clin Neurol Neurosurg 112: 450-453, 2010

- 2) Ebihara A, Tanaka Y, Konno T, Kawasaki S, Fujiwara M, Watanabe E: Evaluation of cerebral ischemia using near-infrared spectroscopy with oxygen inhalation. J Biomed Opt 17 (9), 2012
- 3) Kanazawa T, Sarukawa S, Fukushima H, Takeoda S, Kusaka G, Ichimura K: Current reconstructive techniques following head and neck cancer resection using microvascular surgery. Annals of Vascular Diseases 4: 189-195, 2011
- 4) Kanazawa T, Watanabe Y, Hara M, Shinnabe A, Kusaka G, Maruyama T, Iino Y: Arytenoid adduction combined with medialization laryngoplasty under general anesthesia using a laryngeal mask airway. Am J Otolaryngol Sep 28; 2011
- 5) Kusaka G, Shoda M, Kamochi H, Ishikawa M, Tanaka Y, Kuno S, Inoue T: Surgical outcome of cervical anterior fusion using Hybrid Cage. Surgical Management of Cervical Disk Herniation, WFNS Spine Committee 2012, 101-105
- 6) Morikawa T, Kajimura M, Nakamura T, Hishiki T, Nakanishi T, Yukutake Y, Nagahata Y, Ishikawa M, Hattori K, Takenouchi T, Takahashi T, Ishii I, Matsubara K, Kabe Y, Uchiyama S, Nagata E, Gadalla MM, Snyder SH, Suematsu M: Hypoxic regulation of the cerebral microcirculation is mediated by a carbon monoxide-sensitive hydrogen sulfide pathway. PNAS 109: 1293-1298, 2012
- 7) Nakamura T, Kajimura M, Morikawa T, Hattori K, Ishikawa M, Yukutake Y, Uchiyama S-I, Suematsu M: Acute CO2-independent vasodilatation of penetrating and pre-capillary arterioles in mouse cerebral parenchyma upon hypoxia revealed by a thinned-skull window method. Acta Physiol 203: 187-196, 2011
- 8) Shoda M, Kusaka G, Kamochi H, Ishikawa M, Tanaka Y, Kuno S, Inoue T: Surgical outcome of cervical anterior fusion using Hybrid Cage. J Spinal Surg 2 (4): 543-548, 2011
- 9) 田中裕一, 紺野武彦, 海老原彰, 渡辺英寿: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳血管攣

- 縮の早期診断と治療への応用. 脳血管攣縮 27 : 67-71, 2011
- 10) Tokushige J, Matsubara S, Tanaka Y, Kato S : TREPHINATION FOR ACUTE EPIDURAL HEMATOMA USING STAINLESS WIRE ON A REMOTE ISLAND : The Journal of Emergency Medicine.vol. 43, No.6, e489-e490, 2012
- (2) 学会発表
- 1) Kusaka G, Tanaka Y, Shoda M : Cervical Anterior Fusion using Hybrid Cage System, 5th Asian Pacific Spine Society Meeting, 2011, Indonesia
- 2) 伊古田雅史, 大澤祥, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一 : 閉塞性水頭症で発症したLhermitte-Duclos diseaseの1例. 第119回日本脳神経外科学会関東支部会 2012,12/8, さいたま
- 3) 伊古田雅史, 石川眞実, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一, 高嶋浩一, 桐生ななえ : 脳表電極を用いた下肢MEPの術中記録の解析. 第42回日本臨床神経生理学会, 2012,11/8-10, 東京
- 4) 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一 : 心筋梗塞後の重度冠不全に対する人工心肺使用下での冠動脈3枝バイパス術直前に緊急CEAを行った症候性高度左内頸動脈狭窄例. 第43回埼玉脳血管障害の外科懇談会, 2012,6/27, さいたま
- 5) 伊古田雅史, 石川眞実, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一, 高嶋浩一, 桐生ななえ : 脳表電極によるSEP, MEPの術中記録の解析. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
- 6) 伊古田雅史, 石川眞実, 加持春菜, 山黒友丘, 草鹿元, 田中裕一 : 脳表直接刺激による下肢MEPの有用性の検討. 第8回埼玉脳神経外科シンポジウム, 2012,2/18, さいたま
- 7) 伊古田雅史, 石川眞実, 山黒友丘, 加持春菜, 草鹿元, 田中裕一 : 術中モニタリングとしての下肢MEPの有用性の検討. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
- 8) 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一 : 急速に進行する意識障害を呈したPrimary gliosarcomaの一例. 第115回日本脳神経外科学会関東支部会, 2011,9/3, 東京
- 9) 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一 : Primary Gliosarcomaの一例. 第256回埼玉脳神経外科懇話会, 2011,9/16, さいたま
- 10) 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一 : 脳出血後に発症し、治療管理に難渋した肺動脈血栓塞栓症の一例. 第6回NS研究会, 2011,11/5, さいたま
- 11) 石川眞実, 梶村眞弓, 森川隆之, 中村智実, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一, 末松誠 : くも膜下出血直後の脳微小循環とアストロサイト 2光子励起生体蛍光顕微鏡によるマウスでの観察. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
- 12) 石川眞実, 高嶋浩一, 桐生ななえ, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一 : 小脳腫瘍術後に発生した顔面けいれん患者の異常電位の検討. 第42回日本臨床神経生理学会, 2012,11/8-10, 東京
- 13) 石川眞実, 太田康, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一 : 神経内視鏡補助システムの工夫. 第19回日本神経内視鏡学会, 2012,11/3, 東京
- 14) 石川眞実, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一 : 内頸動脈・中大脳動脈閉塞時の患側健側脳循環予備能の解析. 第24回日本脳循環代謝学会総会, 2012,11/8, 広島
- 15) 石川眞実, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一, 森川隆之, 中村智実, 梶村眞弓, 末松誠 : GFAP-GFPマウスの脳微小循環とアストロサイトの観察 2光子励起生体蛍光顕微鏡を用いて. 第24回日本脳循環代謝学会総会, 2012,11/8, 広島
- 16) 石川眞実, 草鹿元, 加持春菜, 釜井陽子, 伊古田雅史, 山黒友丘, 海老原彰, 田中裕一 : 脳梗塞予防の指標. 第21回日本脳ドック学会総会, 2012,6/15-16, 広島
- 17) 石川眞実, 草鹿元, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 田中裕一 : 内頸動脈閉塞の病態と脳循環予備能のメカニズム. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
- 18) 石川眞実, 草鹿元, 菅原齊, 長田理, 加持春菜, 田中裕一, 永井睦, 松本英司, 橋本雅章, 渡辺英寿 : 脳梗塞発症に対する頸動脈プラーク・MRI白質病変の意義. 第20回日本脳ドック学会, 2011,7/8, 東京
- 19) 石川眞実, 高嶋浩一, 加持春菜, 伊古田雅史, 山黒友丘, 草鹿元, 田中裕一 : 顔面筋silent period中のF波の測定. 第41回日本臨床神経生理学会学

- 術大会, 2011,11/11, 静岡
- 20) 石川眞実, 高嶋浩一, 加持春菜, 草鹿元, 田中裕一: 聴神経腫瘍術中モニタリングー当院での工夫ー. 第20回日本聴神経腫瘍研究会, 2011,6/4, 東京
 - 21) 石川眞実, 草鹿元, 加持春菜, 田中裕一: ZWISS FLOW 800による術中蛍光画像の解析. 第40回日本脳卒中の外科学会, 2011,7/30-8/1, 京都
 - 22) 石川眞実, 草鹿元, 菅原斉, 長田理, 加持春菜, 田中裕一, 松本英司, 橋本雅章, 永井睦, 渡辺英寿: 脳梗塞発症と頸動脈エコー所見. 第36回日本脳卒中学会総会, 2011,7/30-8/1, 京都
 - 23) 太田 康, 石川眞実: 自治医科大学さいたま医療センターにおける内視鏡下下垂体手術ー主に鼻内の操作についてー. 第17回日本神経内視鏡学会, 2010,12/11, 幕張
 - 24) 海老原彰, 紺野武彦, 田中裕一, 渡辺英寿: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳虚血側診断ー主成分分析による評価ー. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
 - 25) 海老原彰, 紺野武彦, 田中裕一, 渡辺英寿: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳虚血側診断. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
 - 26) 大澤祥, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: 胸腰椎移行部に発生した稀な硬膜外腫瘍の1症例. 第119回日本脳神経外科学会関東支部会, 2012,12/8, さいたま
 - 27) 各務宏, 原晃一, 市村真也, 稲葉真, 石川眞実: 下位脳神経モニター下の大後頭孔髄膜腫摘出. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
 - 28) 釜井陽子, 石川眞実, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一: VSRAD脳萎縮率と認知機能・危険因子との関連性について. 第21回日本脳ドック学会総会, 2012,6/15-16, 広島
 - 29) 加持春菜, 石川眞実, 高嶋浩一, 桐生ななえ, 伊古田雅史, 山黒友丘, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一: 片側顔面けいれん患者における三叉神経第2枝刺激・第3枝刺激による瞬目反射の検討. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
 - 30) 加持春菜, 石川眞実, 伊古田雅史, 山黒友丘, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一: 小脳血管芽腫摘出術後に発症した片側顔面痙攣の一例. 第118回日本脳神経外科学会関東支部会, 2012,9/29, 東京
 - 31) 加持春菜, 石川眞実, 高嶋浩一, 桐生ななえ, 伊古田雅史, 山黒友丘, 海老原彰, 草鹿元, 田中裕一: 片側顔面けいれん患者における瞬目反射ー三叉神経第2枝刺激・第3枝刺激の検討ー. 第42回日本臨床神経生理学会, 2012,11/8-10, 東京
 - 32) 加持春菜, 伊古田雅史, 山黒友丘, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: 脳幹部腫瘍の一例. 第43回埼玉脳腫瘍病理懇話会, 2012,5/30, さいたま
 - 33) 加持春菜, 石川眞実, 伊古田雅史, 山黒友丘, 草鹿元, 田中裕一: 聴神経機能モニター CNAPの有用性の検討. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
 - 34) 加持春菜, 石川眞実, 高嶋浩一, 桐生ななえ, 伊古田雅史, 山黒友丘, 草鹿元, 田中裕一: 神経減圧術中の小脳牽引による聴神経への影響ーABRとCNAPによる解析ー. 第41回日本臨床神経生理学会学術大会, 2011,11/11, 静岡
 - 35) 加持春菜, 石川眞実, 草鹿元, 田中裕一: 内頸動脈閉塞症におけるEC-ICバイパス術後の患側および健側脳循環予備能の検討. 第40回日本脳卒中の外科学会, 2011,7/30-8/1, 京都
 - 36) 草鹿元, 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 海老原彰, 石川眞実, 田中裕一: STA-MCA吻合時の断端形成と縫合の工夫. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
 - 37) 草鹿元, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 石川眞実, 田中裕一, 釜井陽子: STA-MCAバイパス手術による術後早期の精神活動改善効果について. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
 - 38) 草鹿元, 加持春菜, 石川眞実, 田中裕一, 久野茂彦, 井上辰志, 庄田基: 腰椎分離すべり症に対するPLIF with PSの治療成績. 第26回日本脊髄外科学会, 2011,6/9, 静岡
 - 39) 紺野武彦, 海老原彰, 田中裕一, 渡辺英寿: Acetazolamide負荷光トポグラフィーによる脳循環予備能低下測定法. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
 - 40) 紺野武彦, 海老原彰, 檀はるか, 檀一平太, 田中裕一, 渡辺英寿: Acetazolamide負荷光トポグラフィーによる脳虚血診断法の開発. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
 - 41) 紺野武彦, 海老原彰, 檀はるか, 檀一平太, 田中裕一, 渡辺英寿: Acetazolamide負荷光トポグラフィーによる脳虚血診断法の開発. 第36回日本脳卒中学会総会, 2011,7/30-8/1, 京都
 - 42) 田中裕一, 伊古田雅史, 山黒友丘, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 紺野武彦, 渡辺英寿:

- 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断と治療への応用 (DIND発症前の脳虚血状態の検出). 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
- 43) 田中裕一: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断法の開発と臨床応用. 第11回自治医大シンポジウム, 2012,8/31, 下野
- 44) 田中裕一, 海老原彰, 紺野武彦, 渡辺英寿: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断と治療への応用. 第27回スバズムシンポジウム, 2011,8/1, 京都
- 45) 田中裕一, 海老原彰, 紺野武彦, 渡辺英寿: 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる脳血管攣縮の早期診断. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
- 46) 山黒友丘, 草鹿元, 伊古田雅史, 加持 春菜, 海老原彰, 石川眞実, 田中裕一: 頸椎前方固定用ハイブリッドケージの当院での使用経験と短期術後成績. 第71回日本脳神経外科学会総会, 2012,10/17-19, 大阪
- 47) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一, 吉田尚弘, 飯野ゆき子, 西野宏, 市村恵一: 前頭蓋底部腫瘍摘出再建術. 第259回埼玉脳神経外科懇話会, 2012,9/21, さいたま
- 48) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: 術中ICGを用いて全摘出した延髄血管芽腫の1例. 第258回埼玉脳神経外科懇話会, 2012,6/29, さいたま
- 49) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一, 庄田基: 当院での頸椎前方固定用ハイブリッドケージの治療成績. 第27回日本脊髄外科学会, 2012,6/21-22, 東京
- 50) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 海老原彰, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: 副神経減圧術が有効であった瘻性斜頸の1例. 第116回日本脳神経外科学会関東支部会, 2011,12/10, 東京
- 51) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一, 庄田基: 頸椎前方固定用ハイブリッドケージの当院での治療成績. 第70回日本脳神経外科学会総会, 2011,10/12-14, 横浜
- 52) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一, 庄田基: 頸椎前方固定用ハイブリッドケージの当院での治療成績. 大宮医学会総会, 2011,3/11, さいたま
- 53) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: spinal angiomaの一例. 第7回埼玉脳外科シンポジウム, 2011,2/26, さいたま
- 54) 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 草鹿元, 石川眞実, 田中裕一: spinal angiomaの一例. 第113回日本脳神経外科学会関東支部会, 2010,12/4, 東京
- (3) その他の発表
- 1) 石川眞実: 脳微小循環のin vivoでの観察 - 各病態の白血球血小板動態と正常時の脳血流調節 -. 第6回感覚器シンポジウム-感覚器研究のフロンティア-, 2011,3/4, 東京
 - 2) 石川眞実: 脳梗塞発症と頸動脈病変. 第6回南さいたまストロークカンファレンス, 2011,3/4, 志木
 - 3) 石川眞実, 加持春菜, 草鹿元, 田中裕一: 脳腫瘍術後肺塞栓の一例. 第7回信濃町脳腫瘍セミナー, 2011,2/19, 東京
 - 4) 石川眞実, 草鹿元, 加持春菜, 伊古田雅史, 山黒友丘, 田中裕一: 内頸動脈閉塞の脳循環予備能の検討. 第15回KNC研究会, 2011,11/26, 東京
 - 5) 草鹿元, 山黒友丘, 伊古田雅史, 加持春菜, 石川眞実, 釜井陽子, 田中裕一: STA-MCAバイパスによる脳血流改善効果について. 天沼ブレインセミナー, 2011,10/29, さいたま
 - 6) 草鹿元: 脳卒中がおこると頭蓋内はどのような!? (過酷な頭蓋内環境について). 日本ペーリンガーインゲルハイム さいたま支店社内研修, 2012,10
 - 7) 田中裕一: 脳卒中の診断治療、急性期から維持期. グラクソ社内勉強会, 2012,5/25
 - 8) 田中裕一: 脳血管障害の診断・治療・全身管理のポイント. 看護セミナー, 2012,9/8
 - 9) 田中裕一: 専門医教育 (特に手術修練について). さいたま医療センターだより29号
 - 10) 田中裕一: 光トポグラフィーを用いた脳虚血診断法の開発と、脳血管攣縮の早期診断法への応用. 第11回東部脳神経外科フォーラム, 2011,6/25, 東京
 - 11) 田中裕一: 光トポグラフィーを用いた脳虚血診断法の開発と脳血管攣縮の早期診断法への応用. 第4回NS研究会, 2010,11/20
 - 12) 田中裕一: 脳血管障害の予防と治療について. さいたま医療センター第18回公開講座, さいたま 2011,6/12, さいたま
 - 13) 山黒友丘: 脳腫瘍術後のてんかん発作に対するレベチラセタムでの治療経験. Neurosurgery Forum, 2012,7/13, さいたま

(4) 学会・研究会主催

- 1) 田中裕一：第119回日本脳神経外科学会関東支部会会長。2012,12/8, 自治医科大学附属さいたま医療センター講堂
- 2) 田中裕一：天沼ブレインセミナー会長。2011,10/29

■ 整形外科

<学会発表>

- 1) 税田和夫、秋山達、遠藤実、神田翔太郎、岩本健一、星野雄一：化膿性脊椎炎に対する抗菌薬投与期間。第61回東日本整形災害外科学会、2012/9/21-22、高崎
- 2) 神田翔太郎、税田和夫、関純、秋山達、遠藤実：骨粗鬆症治療薬投与患者におけるBAP値の測定。第61回東日本整形災害外科学会、2012/9/21-22、高崎
- 3) Akiyama, T : CT based navigation system is useful to detect fine and important neurovascular structures in pelvic and sacrum tumor resection. 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumour Society Meeting 2012, Kuala Lumpur, September, 6-9, 2012.
- 4) Akiyama, T : The Therapeutic Effects of Rank-R Fc Against Osteosarcoma Target not only Osteoclasts but also Osteosarcoma Cells Directly. ASBMR 2012 Annual Meeting, USA, October 12-15, 2012
- 5) Akiyama, T : PEDF Suppresses Osteoclast Differentiation, Bone Resorption Activity and Survival via Osteoprotegerin Induction. ASBMR 2012 Annual Meeting, USA, October 12-15, 2012
- 6) Akiyama, T. MD. PhD. Jonathan, Clark. Saita, K : The Functional Prognosis Factor Following Pelvic Malignant Tumor Resection is Gluteus Maximus, Not Iliopsoas, A Presentation of our 16cases. 13th Annual CTOS Meeting, Prague, November 14-17, 2012

<総説>

- 1) 星地亜都司、税田和夫、杉本直哉、星野雄一：運動器の評価 脊椎圧迫骨折。ロコモティブシンドローム 中村耕三編 メディカルレビュー社、177-182、2012

<講演>

- 1) 税田和夫：運動器慢性疼痛の考え方と治療。坂戸

鶴ヶ島医師会講演会、2012/11/16、坂戸

■ 泌尿器科

学会、研究会、セミナー 発表

- 1) 齊藤公俊、平井 勝、松崎 敦、小林 裕：尿管腫瘍と考えられた前立腺癌尿管転移の症例 第62回日本泌尿器科学会埼玉地方会 さいたま市 2012年11月10日
- 2) 小林 裕、平井 勝、齊藤公俊、松崎 敦：自治医大さいたま医療センターにおける腎細胞癌の臨床的検討-pT3, pT4-の治療成績 第77回日本泌尿器科学東部総会 東京 2012年10月17日-19日
- 3) 松崎 敦、平井 勝、齊藤公俊、鷲野 聡、小林裕、遠藤真一：デュタステリド内服によるPSA値の変化-初診時PSA値別の検討- 第77回日本泌尿器科学東部総会 東京 2012年10月17日-19日
- 4) 大島 将、齊藤公俊、平井 勝、松崎 敦、小林裕：化学療法が無効であった進行性精巣腫瘍(セミノーマ)症例 第2回栃木埼玉泌尿器疾患セミナー 宇都宮 2012年9月28日
- 5) 小西 鼓、齊藤公俊、平井 勝、松崎 敦、小林裕：高齢CRPC症例に対する化学療法(DTX療法) 第2回栃木埼玉泌尿器疾患セミナー 宇都宮 2012年9月28日
- 6) 小林 裕：ソラフェニブの長期使用症例について RCC分子標的薬カンファレンス さいたま市 2012年7月20日

学会、研究会 出席

- 1) 第14回埼玉県尿路悪性腫瘍研究会 さいたま市 2012年9月28日

■ 耳鼻咽喉科

<原著論文>

- 1) Shinnabe, A., Hara, M., Hasetawa, M., Matsuzawa, S., Kanazawa, H., Yoshida, N. and Iino, Y. : Clinical Characteristics and Surgical Benefits and Problems of Chronic Otitis Media and Middle Ear Cholesteatoma on Elderly Patients Older Than 70 Years. Otolology & Neurotology 33 : 1213-1217, 2012.
- 2) Iino, Y., Hara, M., Hasegawa, M., Matsuzawa, S., Shinnabe, A., Kanazawa, H. and Yoshida, N. : Clinical Efficacy of Anti-IgE Therapy for

Eosinophilic Otitis Media. *Otology & Neurotology* 33 : 1218-1224, 2012.

- 3) 松澤真吾、長谷川雅世、原 真理子、新鍋晶浩、金沢弘美、吉田尚弘、飯野ゆき子：脳腫瘍照射後の側頭骨壊死による両側性外耳道真珠腫例. *耳鼻臨床*105 : 12 : 1149-53,2012.
- 4) 太田 康、飯野ゆき子：鼻・副鼻腔乳頭腫に対する鼻内内視鏡手術. *耳鼻臨床*105 : 12 : 1171-79,2012.

<学会発表>

- 1) 吉田尚弘：鼻内涙囊鼻腔吻合術における涙道内視鏡併用の有効性について. 第51回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会（ポスター発表）2012年9月27～29日，千葉市（*日鼻誌*51（3），2012）
- 2) 飯野ゆき子、吉田尚弘：難治性ANCA関連中耳炎－診断のピットフォールと治療のジレンマ解消. 第22回日本耳科学会総会・学術講演会 シンポジウム2，2012年10月4～6日，名古屋（*Otol Jpn*22（4）：317,2012）
- 3) 長谷川雅世、原 真理子、松澤真吾、新鍋晶浩、金沢弘美、柿崎景子、吉田尚弘、飯野ゆき子：慢性下顎根尖性歯周炎による側頭骨膿瘍の一例. 第112回日耳鼻埼玉県地方部会学術講演会，2012年10月14日，さいたま市（プログラムp3）
- 4) 松澤真吾、長谷川雅世、原 真理子、新鍋晶浩、金沢弘美、吉田尚弘、飯野ゆき子：当科で経験したIgG4関連疾患. 第112回日耳鼻埼玉県地方部会学術講演会，2012年10月14日，さいたま市（プログラムp4）
- 5) 民井 智、長谷川雅世、原 真理子、松澤真吾、新鍋晶浩、金沢弘美、吉田尚弘、飯野ゆき子：中耳黄色肉芽腫の一例. 第112回日耳鼻埼玉県地方部会学術講演会，2012年10月14日，さいたま市（プログラムp8）
- 6) 飯野ゆき子：シンポジウム14 難治性アレルギー性疾患に対するアプローチ 好酸球性中耳炎の診断と治療. 第62回日本アレルギー学会秋季学術大会，2012年11月29日-12月1日，大阪市（プログラムp1343）
- 7) 飯野ゆき子：特別講演「難治性中耳炎の臨床」. 第163回日耳鼻青森県地方部会学術講演会、弘前市、2012年12月2日.

<著書・総説>

- 1) 新鍋晶浩、飯野ゆき子：カラー図説－非炎症性中耳病変. *耳鼻臨床*105 : 11 : 1022～1023,2012.

<その他>

- 1) 吉田尚弘：耳たぶの下にできたしこりについて. 講談社 週刊現代「名医の相談室」連載134回. 2012年9月15日号.
- 2) 吉田尚弘：「涙道閉塞に対する内視鏡下手術」埼玉県耳鼻科領域学術セミナー、さいたま市、2012年10月31日.
- 3) 飯野ゆき子：特別講演「小児中耳炎の保存療法と手術療法」第8回千葉小児感染・アレルギー懇話会、千葉市、2012年11月15日.

■ 眼科

総説

- 1) 梯彰弘：名医の相談室 週刊現代 9/22・29合併号：152,2012

学会発表

- 1) 榛村真智子、堀純子、王明聡、谷口ヒロ子、高橋浩、梯彰弘、秋葉久弥、八木田秀雄：角膜移植後の免疫寛容におけるTim-3/Gal-9経路の抑制的役割. 第46回日本眼炎症学会、横浜、2012.07.15
- 2) 榛村真智子、高野博子、木下望、豊田文彦、太田有夕美、梯彰弘：アカントアメーバ角膜炎重症化の危険因子. 第66回日本臨床眼科学会、京都、2012.10.27
- 3) 山口亜矢、渡辺綾子、本多智美、長谷川哲也、石井里実、齊藤恵美、手塚聡一、梯彰弘：「追突事故後、パターンVEPでのみ他覚的に視力低下が証明された症例」第53回日本視能矯正学会、横浜市、2012年11月10日、プログラム・抄録集p-68
- 4) 本多智美、石井里実、長谷川哲也、渡辺綾子、齊藤恵美、山口亜矢、竹澤美貴子、手塚聡一、梯彰弘：「原因不明の視力低下患者に対してERGを行い確定診断に至った患者の割合について」第53回日本視能矯正学会、横浜市、2012年11月11日、プログラム・抄録集p-55
- 5) Machiko Shimmura-Tomita : Keratoplasty postoperative treatment update. The 18th Annual Meeting of the Kyoto Cornea Club, 2012.12.7
- 6) Machiko Shimmura-Tomita, Mingcong Wang, Hiroko Taniguchi, Hisaya Akiba, Hideo Yagita, Junko Hori : Galectin-9-Mediated Protection from Allo-Specific T cells as a Mechanism of Immune Priviledge of Corneal Allografts. The 3rd Biennial Meeting Asia Cornea Society, 2012.11.28

著書・総説

- 1) 榛村真智子、榛村重人：角膜移植の術式と適応の変遷 新ES NOW 10角膜手術, 12-17, 2012.5.10
- 2) 榛村重人、榛村真智子：角膜疾患 TEXT眼科学, 改訂3版, 143-149, 2012.12.5

■ 産婦人科

論文発表

- 1) Hanley, S., Yoshioka, E., Ito, Y., Konno, R., Hayashi, Y., Kishi, R., Sakuragi, N. Acceptance of and attitudes towards human papillomavirus vaccination in Japanese mothers of adolescent girls. *Vaccine* 30 (39) : 5740-5747, 2012.

学会発表

- 1) Konno, R. [Luncheon Seminar] Prevention of Cervical Cancer in Asia. ASGO The 2nd International Workshop on Gynecologic Oncology, Kyoto, Sep. 28, 2012.
- 2) Netsu, S., Odagiri, K., Fujiwara, H., Mitsushita, J., Konno, R. The relation between the level of serum eicosapentaenoic acid and the endometriosis patients with severe pain. 2nd Asian Endometriosis Congress, Istanbul, Nov 9-11, 2012.
- 3) 今野 良. 【ワークショップ】子宮頸がん検診の新しい戦略－細胞診とHPVテストの併用. 第10回日本臨床腫瘍学会学術集会, 大阪, 2012年7月28日.
- 4) 今野 良. 【ランチョンセミナー】エビデンスに基づく精度の高い子宮頸がん検診. 第53回日本人間ドック学会学術大会, 東京, 2012年9月1日.
- 5) 今野 良. 【ランチョンセミナー】グローバルの視点からみたワクチンと検診による子宮頸癌予防. 第39回日本産婦人科医学会学術集会, 大阪, 2012年10月7日.
- 6) 今野 良. 【教育講演】子宮頸がん予防－成人女性やCIN既往女性への適応. 第51回日本臨床細胞学会秋期大会, 新潟, 2012年11月9～10日.
- 7) 今野 良. 【ランチョンセミナー】エビデンスに基づいたHPV検査併用の子宮頸がん検診～HPV検査はなぜHC2法なのか～. 第51回日本臨床細胞学会秋期大会, 新潟, 2012年11月9～10日.
- 8) 今野 良. 【市民公開講座】子供たちとあなたの未来のために－きちんと正しい子宮頸がん予防、あなたは大丈夫？－. 第51回日本臨床細胞学会秋期大会, 新潟, 2012年11月11日.

著書、総説

- 1) 今野 良. 子宮頸がん予防のためのHPV (ヒトパピローマウイルス) ワクチン 検診とワクチンで子宮頸がんが予防できる時代. 埼玉県養護教員会広報誌 みんなで学ぼう, 91 : 4-8, 2012.
- 2) 平嶋洋斗, 根津幸穂, 芝田 恵, 大井朝子, 林由梨, 鈴木有紀, 坂田麻理子, 満下淳地, 野首光弘, 山田茂樹, 河野哲也, 今野 良. 診断に細胞診が有用であった進行子宮頸部腺癌の2例. 埼玉産科婦人科学会雑誌, 42 : 115-119, 2012.

その他

- 1) 今野 良. 「子宮頸がん検診公聴会－HPV検査導入」の疑問解決のための記者会見, 東京, 2012年9月6日.
- 2) 今野 良. 【ランチョンセミナー】HPV-DNA検査の子宮頸がん検診の有用性. 平成24年度関東ブロック産婦人科医学会関東ブロック協議会, 千葉, 2012年9月9日.
- 3) 今野 良. 子宮頸がん予防～ワクチンと検診 ホントの話～. ワクチンフォーラムin東京, 東京, 2012年11月3日.

■ 皮膚科

(1) 原著論文

- 1) Nakamura S, Hashimoto Y, Nishi K, Mizumoto T, Takahashi H, Iizuka H. Cutaneous Lymphangitis Carcinomatosis Metastasis of Extra-ovarian Primary Peritoneal Carcinoma. *Acta Derm Venereol.* 2012 92 (6) : 639-640
- 2) Nakamura S, Hashimoto Y, Nishi K, Mizumoto T, Takahashi H, Iizuka H. Primary cutaneous CD30+ lymphoproliferative disorder successfully treated by etretinate. *Eur J Dermatol.* 2012 22 (5) : 709-10
- 3) Satoshi Nakamura, Yoshio Hashimoto, Kaoru Nishi, Hidetoshi Takahashi, Keiko Takeda, Toshihiro Mizumoto, Hajime Iizuka. : Cutaneous tuberculosis simulating lymphocutaneous sporotrichosis. *Australas J Dermatol.* 2012 53 (4) : 316-7.
- 4) 中村哲史、西薫、橋本喜夫、水元俊裕；髄膜炎現象を認めた顔面帯状疱疹・旭厚医誌 22；47-50, 2012
- 5) 中村哲史、西薫、橋本喜夫、竹田恵子、水元俊裕、飯塚一；左胸部皮膚腺病の一例・皮膚臨床 54；1191-1193, 2012

- 6) Satoshi Nakamura, Yoshio Hashimoto, Keiko Takeda, Kaoru Nishi, Akemi Ishida-Yamamoto, Toshihiro Mizumoto, Hajime Iizuka. : Two Cases of Male Nipple Leiomyoma : Idiopathic Leiomyoma and Gynecomastia-Associated Leiomyoma. Am J Dermatopathol. 2012 34 (3) : 287-91.
- 7) Satoshi Nakamura, Keiko Takeda, Yoshio Hashimoto, Kaoru Nishi, Hidetoshi Takahashi, Toshihiro Mizumoto, Hajime Iizuka. : Favorable clinical response by pre-prandial administration of low-dose ciclosporin to severe adult atopic dermatitis. J Dermatolog Treat. 23 ; 112-5, 2012

(2) 発表

- 1) 中村哲史、橋本喜夫、西薫、水元俊裕、飯塚一、第28回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会、エトレチナートが奏効したCD30+ lymphoproliferative disorder. 2012年6月29日-30日、札幌市
- 2) 中村哲史、飯田絵理、渡邊萌理、塚原理恵子、小山尚俊、中村考伸、梅本尚可、山田朋子、加倉井真樹、出光俊郎、小野まり子、日本医師会生涯教育講座、一枚会、限局性リンパ管腫の一例、2012年11月18日、さいたま市

■ 麻酔科

学会発表

- 1) 青山泰樹, 千葉英美子, 浅香佳代, 梶浦明, 大塚祐史 : 術中経食道心エコーによりA型急性大動脈解離合併バルサルバ洞右房破裂を指摘し得た一例. 日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15日-16日
- 2) 千葉英美子, 浅香佳代, 深津健, 後藤卓子, 青山泰樹, 大塚祐史 : 右浅側頭動脈圧モニタリングが有用であった右鎖骨下動脈瘤手術の一例. 日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15日-16日
- 3) 浅香佳代, 千葉英美子, 深津健, 青山泰樹, 大塚祐史 : 経食道心エコー3次元画像が有用であった切迫奇異性塞栓症の1例. 日本心臓血管麻酔学会第17回学術大会, 仙台, 2012年9月15日-16日

■ 歯科口腔外科

学会発表

- 1) 陽子線治療が奏効した下顎軟骨肉腫肺転移の1例 小佐野仁志, 早坂純一, 土屋欣之, 伊藤弘人, 野口忠秀, 岡本瑠珠, 中井雄一郎, 高山香名子, 不和信和, 草間幹夫. 第57回日本口腔外科学会総会・学術大会(横浜) 10月19日-21日
- 2) 下顎に広範に生じたまれな扁平上皮性菌原性腫瘍の1例 中井雄一郎, 小佐野仁志, 井岡友梨, 岡本瑠珠, 磯田智代, 小宮山一雄, 草間幹夫. 第57回日本口腔外科学会総会・学術大会(横浜) 10月19日-21日
- 3) (招待講演) 心臓血管外科患者に対する周術期口腔ケアについて 小佐野仁志. 第3回日本口腔ケア協会学術大会 (東京) 10月27日
- 4) 再発を繰り返した唾石症の1例 中山竜司, 神部芳則, 篠崎泰久, 岡田成生, 上野泰宏, 鹿志村圭, 大橋一之, 土屋欣之, 伊藤弘人, 野口忠秀, 小佐野仁志, 草間幹夫. 第194回(社)日本口腔外科学会関東地方会 (東京) 12月8日
- 5) 塩酸セルトラリン(ジェイゾロフト®)が原因と考えられた口蓋潰瘍の1例 井岡友梨, 磯田智代, 中井雄一郎, 岡本瑠珠, 小佐野仁志, 草間幹夫. 第194回(社)日本口腔外科学会関東地方会 (東京) 12月8日



編集後記

今回の発行にあたりましては、大変お忙しい中、草鹿先生をはじめ多くの先生方から投稿いただきまして、ご協力ありがとうございました。

さて、昨年日本人の活躍による明るい話題がいくつかありました。ロンドンオリンピック五輪史上最多のメダル獲得や、宇宙飛行士の活躍、そしてまた25年ぶりに山中教授がノーベル医学・生理学賞(iPS細胞)を受賞されました。

これはたいへん明るいニュースで、医学界においては、近い将来に活気的な医療の進歩につながると期待されております。安全な薬の創薬や、難病治療など再生医療の実現を早く、そして実用化されることを願っております。

新年をむかえ、少しでも明るい話題が多いことを祈っています。

(N)



自治医科大学附属さいたま医療センター
研究だより 第34号

発行日 平成25年1月23日
発行 自治医科大学附属さいたま医療センター
発行責任者 センター長 百村 伸一
編集 事務部 総務課
BSL 宿舎・研修施設事務室
〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847
TEL. 048-647-2111
FAX. 048-648-5166
題字 川上 正舒 前センター長

印刷 第一印刷(株)